

## 保護者(PPA会員)からの大学等への要望・意見に対する回答

### ○教学センター回答

#### 1. スクールバスの運行について

本学では、2011年度から相模大野駅から北里大学相模原キャンパス間におけるスクールバス運行により、本学学生の自転車通学者を少しでも減少させることで、地域における交通安全を図ることを目指しています。

現在、下記のとおり、運行を行っています。

- ・運行期間：4月～1月
- ・運行日時：曜日：月～金【除く：土日祭日】  
時間：往路 7:45～12:15  
復路 12:30～20:00
- ・輸送車両：大型路線バス15台(1台70名定員 65～70名乗車※7月1日より変更)
- ・運行便数：往路(最大)30便 復路(最大)30便

2019年度	往路(最大)23便	復路(最大)25便
2020年度	往路(最大)25便	復路(最大)25便
2021年度	往路(最大)29便	復路(最大)28便

#### ◆相模大野駅からのスクールバス午後便の出発について

バス会社及び警備会社に確認をしたところ、相模大野駅における乗降場所(乗車場所：相模大野駅北里大学スクールバス乗り場・降車場所：相模大野駅路線バス乗り場)が異なることから、運転手、警備誘導員の人数確保が難しく対応不可能との回答をいただいております。

#### ◆運行状況について(増便を希望する。乗れない学生が多い。登下校時のすべての学生を乗車させて欲しい)

様々な角度から利用状況について検証を行い、車両の増台、便数の増便を行っておりますが、天候不順や授業実施状況により利用者を予測しきれない場合がございます。なお、感染対策のためのバス増台により運転手の確保が難しくバスの台数はこれ以上増やせない現状がございます。今後もスクールバス内での感染症対策を徹底し、できるだけ多くの学生が乗車できるよう努めていきます。

#### 2. 行事について

#### ◆北里祭(学園祭)・球技大会について(学祭もスポーツ大会もないので、何かイベントを企画して欲しい)

相模原キャンパスでは、新型コロナウイルスにより中止されていた球技大会を3年ぶりに開催いたしました(6月19日)。各キャンパスでは、開催を予定する大学祭の検討も進めております。今後も感染状況を確認しながら、北里大学の様々なイベントを開催していきます。

#### 3. 感染症対策について

本学では、大学ホームページや学内掲示で新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の注意喚起を行っています。大学ホームページでは、「新型コロナウイルス感染症に関する情報」を掲出しておりますのでご参照ください。

<https://www.kitasato-u.ac.jp/jp/covid-19/index.html>

○学部回答

No.	学部	学年	ご意見	回答
1	薬学部	4年	<p>以下、大学への陳情をお願いしたいです。 未だ大学での実習数は削減されたままです。すでに通常に戻すべきではないでしょうか。また現在までの実習削減により授業料／施設設備費の減額は当然ではないでしょうか。</p>	<p>現在は対面授業を原則としていますが、一部の实習科目については、実習内容と人数の関係でどうしても密になるため、感染リスクの観点から学生の安全を確保できないと判断し、対面とオンラインを併用して実施しています。全てを対面に戻す事は現段階では難しいですが、今後のコロナの収束状況、文部科学省の方針等とも整合をとりながら、検討していきます。</p> <p>&lt;教学センター&gt; 学費につきましては、大学ホームページに「新型コロナウイルス感染防止に対する北里大学の対応」を掲出しておりますのでご参照ください。 (<a href="https://www.kitasato-u.ac.jp/jp/news/20200731-04.html">https://www.kitasato-u.ac.jp/jp/news/20200731-04.html</a>)</p>
2	獣医学部	3年	<p>今総会には直接関係ないとも言えますが、十和田校舎の老朽化が酷く、昨年度は夏の高温時でもエアコンが使えない部屋があったりと同じ学費をお支払いしているにもかかわらず校舎よっての落差が激しくなっていると感じますが故、PPAからも学校側には是非改善のほどお伝えいただけますようよろしくお願いいたします。当方、息子が十和田、甥っ子たちが東京と相模原に在学しておりますので(一人は去年卒業いたしました)話を聞けば聞くほど強くお願いできる立場ではないとは言え、落差について残念に感じております。</p>	<p>十和田キャンパスは東京ドーム 約8個分(38.4 ha)の広大な敷地があり、その各所で様々な改修工事を計画的に実施しております。最近では2022年3月末日までに全実習室のエアコン完備を実現し、トイレ等の衛生器具について、汚れや老朽化が著しい校舎については、2021年度より計画的に既存便器の取替を行い、現在の湿式トイレから乾式トイレにすることで衛生的なトイレの環境整備をしております。今後も様々な改修工事を計画的に予定しており、居心地の良いキャンパス空間に努めて参りますので、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p>
4	海洋生命科学部	3年	<p>大学に入学してコロナで色々中止になり残念です。特に実習がないのは今後行っていただけるのでしょうか？対面授業はあるのに様々な物が中止になり困っております。また、2月末から行く予定だった北海道大学研究センターでの実習も中止になりとても残念でした。将来について直結してしまうものまで簡単に中止にして欲しくありませんでした。別日を考えてくださるなど、対応をお願いしたいです。よろしくお願いいたします。</p>	<p>2021年度の体験実習(3群選択科目1単位、2・3年次開講)は12課題が設定されました。そのうち、コロナ感染症第6波が発生した期間(年度後半)に実施予定だった北海道大学の研究施設における体験実習を含め5つの課題が中止となりました。2022年度は15課題が設定され、いまのところ中止の予定はなくすべて実施することとしています。昨年度中止となった課題(北海道大学の体験実習を含む)も設定されておりますので、昨年度2年次生であった学生は3年次(今年度)に受講することができます。感染症対策を万全に整え、講義形式などを工夫しながらほとんどの講義で対面授業を実施しておりますが、コロナの感染状況によっては大学全体の方針、拡大状況を考慮せざるを得ません。本年度についても今後第8波など感染が拡大する状況となった際には中止となる場合があります。</p>

No.	学部	学年	ご意見	回答
6	薬学部	3年	<p>コロナ禍、満員電車でPC持って登校して対面授業でZoomってどういう事なんですか？でしたらオンラインにしてください。</p> <p>また当日の朝8時頃に1限目からの授業の振り替えの通知があったり通学に時間が掛かる生徒は間に合いません。基本的な連絡事項などはどの生徒にも平等に不利益の無いように学校の運営をして頂きたいです。</p>	<p>現在は対面授業を原則としていますが、一部オンラインによる双方向授業を実施した際に、講義室を中継(受講)会場としてZOOMによる授業を行った事などがありました。同日開講の他の授業(対面方式)も履修する関係上、いずれにしても登校が必要となる事がほとんどであるため、このような実施方法を採用する場合があります。</p> <p>授業予定の変更については、速やかにご連絡する事とはしていますが、事象発生(一例として担当教員のコロナ濃厚接触者認定等)が当日の朝となる場合もあり、何卒ご理解を頂ければと思います。</p>
7	海洋生命科学部	3年	<p>個人的な見解ですが、海外に比べ、未だに日本のコロナ対策は過剰すぎると思います。政府の対策においては、科学的見地からして理解できない部分が多々見受けられると思います。そこで生命科学の総合大学として日本をリードすべく、他大学に先駆けて、今後、様々な学校行事や学生たちの様々な学習機会をこれ以上減らすことのないようご配慮いただけましたらありがたいです。宜しくお願い致します。</p>	<p>本学においては全学的に感染症対策を講じております。 (<a href="https://www.kitasato-u.ac.jp/jp/covid-19/index.html">https://www.kitasato-u.ac.jp/jp/covid-19/index.html</a>)</p> <p>海洋生命科学部は本年度、この全学の感染症対策に基づき対面授業を原則とした講義、学内外における実習、学外学習、学校行事、課外活動を展開しております。講義については一部(2科目)で同時双方向型の遠隔授業としていますが、これ以外は感染対策を講じて対面授業を実施しています。学外学習、課外活動等の学外活動については、学内で事前に行うPCR検査で陰性であれば活動を制限することはありません。</p> <p>なお、今後の感染拡大状況によっては対応を変更する場合があります。</p>
10	獣医学部	4年	<p>獣医学部のHPが代わってしまい、以前の方が学校生活、勉強している事、学校行事などわかりやすかったです。</p>	<p>現行のホームページは2021年4月に公開いたしました。順次更新を予定しておりますので、今回のご意見をもとに内容の充実を図ります。</p>
12	獣医学部	3年	<p>1. 学生食堂(学食)がいつもすごく混雑して昼休み時間内に食べられない。場所の拡張等難しい点もあるのでしたら、視点を変えて¥200や¥300など、通常より安い「お助け弁当」等を販売し、PPAからの補助金で賄えないか。</p> <p>2. 成績通知等でコロナ禍でも学校へ行かないとわからない通知・掲示があり、もっとWEBでも見れるよう検討して欲しい。</p> <p>3. コロナ感染キット等の配布が相模原ではよくやっていたが、十和田では何もなされていない。もっとキャンパスの地域差を解消して欲しい。</p>	<p>① 十和田キャンパスでは、殆どの学生が徒歩圏内から通っており、昼食を自宅でとる学生が多い状況ではございますが、状況を確認のうえ検討させていただきます。</p> <p>② 教学ポータル等を活用して、WEBで通知や掲示を確認できるように検討していきます。</p> <p>③ 検査キットには限りがございますので、用途を定め使用しております。新二年生の十和田キャンパスへの異動時については、十和田より検査キットを送付し対応致しました。</p>

No.	学部	学年	ご意見	回答
13	獣医学部	2年	十和田の冬の生活が初めてなので色々不安があります。(天候、交通、住居の排水凍結など) 学内に気軽に相談できる窓口などあればと思いました。	1月～3月までは雪が多く、雪国ならではの注意点がございますので、例年、十和田市役所の方による雪国での生活に関する講習を実施しております。ご不安な点等ございましたら、学生課までご相談下さい。
19	獣医学部	1年	子どもの力を伸ばす教育をしていただけるよう、お願いします。	獣医学科では外部評価を受審し、教育体制やカリキュラム等の改善を実施し、国家試験受験対策に関しては、総合獣医学科目を開講し、合格率上昇を図る活動を続けています。また、動物資源科学科では実施している農医連携教育プログラムに関して、公開セミナーや報告書による情報発信に努め、学生や外部のアンケートを踏まえ、プログラム内容を検証し授業改善に役立てております。生物環境科学科ではJABEEプログラムに則って、内容や効果に関する情報を収集して分析し、改善策の立案・実行・検証を実施しています。 獣医学部全体としては、各科目の定期試験の得点分布、合格率等のデータを集計し、それらのデータを利用した教育改善に関しても今後取り組む予定です。